

つまりどういうこと？

「ひがん（彼岸）」は、ご先祖様に感謝してお墓参りをする日のことです。日本にしかない文化で、三月の秋分の日と九月の秋分の日前後のそれぞれ七日間が彼岸にあたります。

春分の日と秋分の日、昼と夜の長さが一緒だから、一年間で一番過ごしやすい時期だといわれています。昔の人もちょうどこのころが暖かくなった、すずしくなったと感じていたのですね。